

アスベスト問題への総合的な対応

アスベスト問題については、健康被害に関する実態把握、過去の対応の検証、隙間のない健康被害者の救済制度の構築など、スピード感を持って取組を進めてきたところです。

平成17年度の補正予算及び平成18年度予算を活用し、救済制度の迅速な運用を図るとともに、飛散防止とアスベスト廃棄物の適正処理のための対策を強化します。

1. 隙間のない健康被害者の救済

石綿による健康被害の救済に関する法律案（仮称）に基づき、隙間のない健康被害者の救済のため、医療費等の救済給付を行います。

【主な予算措置】

- ・石綿健康被害救済事業交付金（救済給付金等）＜平成17年度補正予算＞
38,763
- ・石綿健康被害救済事業交付金等（徴収のための準備費）
786(0)

2. 今後の被害を未然に防ぐための対策の強化

大気汚染防止法を改正し、大気環境への飛散防止措置の対象に工作物の解体・補修作業を加えるとともに、政省令改正により規制対象の規模要件の撤廃等を行います。（一部17年度に措置）

アスベスト飛散抑制対策に資する技術開発の支援を行います。

今後大量に発生するアスベスト廃棄物の安全かつ円滑な処理を進めるべく、廃棄物処理法を改正し、溶融による無害化という新たな処理ルートを促進・誘導するための国の認定による特例制度を創設します。あわせて、無害化処理の技術開発を支援します。市町村によるアスベスト廃棄物の処理施設の整備を支援します。

【主な予算措置】

- ・(新)飛散抑制対策に資する技術開発の支援〔競争的資金〕
150(0)
- ・(新)アスベスト廃棄物の無害化に係る技術開発の支援〔競争的資金〕
150(0)
- ・廃棄物処理施設整備費（公共）（循環型社会形成推進交付金等）
（92,320百万円の内数）

【税制・財投】

- ・アスベスト廃棄物処理施設に係る税制上の優遇措置（法人税の特別償却等）を拡充
- ・アスベストの発生及び飛散の防止、適正な処理等のために必要な設備資金等に係る低利融資制度を創設（日本政策投資銀行・中小企業金融公庫・国民生活金融公庫）

3. 国民の有する不安への対応

アスベストについて、一般大気環境中のモニタリングを実施するとともに、一般環境経由の健康影響の実態把握やリスク評価等を行います。

保健所において、環境経由の健康被害の相談受付を実施します。

【主な予算措置】

- ・アスベスト濃度、健康影響の調査・リスク評価等
214(13)

